

TASAKI

ブランドストーリー

九十九島の真珠をルーツに日本発世界へ

TASAKI は、1954 年創業。真珠の加工販売を行うブランドとしては、品質・技術ともに世界のトップクラスの実力を誇っています。真珠養殖業から始まった丹精込めた真珠づくりの精神は、今日まで TASAKI ブランドの遺産として受け継がれ、1970 年には世界初のマベ貝人口採苗に成功、また、全国真珠品評会の最高賞である農林水産大臣賞を通算7回受賞するなど、国内外より高い評価を得ています。さらに 1966 年より中国へ進出、その後タヒチ、オーストラリアへと海外ネットワークを拡大、あこや真珠以外にも、厳選された白蝶や黒蝶など多彩な真珠を豊富に取り揃えております。

ダイヤモンドの「サイトホルダー」へ

1994 年には、世界最大手のダイヤモンド原石供給元「デ・ビアスグループ」—Diamond Trading Company(DTC)より、「サイトホルダー」を獲得いたしました。「サイトホルダー」とは、DTC から直接原石を取引出来る資格で、その取得には厳しい審査基準が設けられています。企業力はもちろん、マーケティング力、価格維持力、何より原石の評価能力と研磨技術に優れていることが条件となります。国内唯一のサイトホルダーである TASAKI は、資格取得以来、高品質の天然ダイヤモンドを安定的に仕入れ、適正な価格で皆様にお届けすると同時に、世界品質への責任をも担い続けています。

新CI導入

2009 年秋、半世紀を経て、従来の「田崎真珠」を改めブランドを一新、CI の大幅変更を行い TASAKI として新たにブランド戦略を推進。同年、クリエイティブ・ディレクターに、ニューヨーク在住の新鋭ファッションデザイナー タクーン・パニックガルを起用しました。世界中の皆様にも愛される日本のジュエリーブランドを目指し、2010 年 4 月の銀座本店リニューアルオープンを皮切りに本格始動。現在は、フラッグシップである TASAKI 銀座本店を中心に、全国の自社直営ショップ、主要百貨店、有力専門店にて、コレクション ライン、ブライダル、コラボレーション ラインの 3 つの柱で展開しております。2011 年 3 月、自社開発の新オリジナル素材として「SAKURA ゴールド」を発表いたしました。プラチナにおいてはその硬化処理で特許を取得しております。(旧商号田崎真珠株式会社を、2012 年 2 月 1 日より新商号株式会社 TASAKI へ変更済み) 2013 年 4 月より、新たな取り扱いブランドとして MELANIE GEORGACOPOULOS TASAKI の製造および販売を開始いたしました。

TASAKI

TASAKI チャリティプロジェクト“MAGOKORO JAPAN”(まごころ ジャパン)の取り組み

2011 年、震災 1 カ月後より「TASAKI チャリティプロジェクト“MAGOKORO JAPAN”(まごころ ジャパン)」を発起。オリジナルデザインによるチャリティ商品を販売し、売上げのすべてを震災復興支援団体へ寄付する活動に着手いたしました。このプロジェクトは毎年継続しており、2014 年で 4 回目を迎えます。今後も TASAKI は洗練のジュエリーを通して、みなさまに豊かな価値を提供してまいります。

創業 60 周年

株式会社 TASAKI は、2014 年に創業 60 周年を迎えます。真珠とダイヤモンドという 2 大宝石を中心としたジュエリーの提案にとどまらず、今日ではギフト・コレクションやレザー・コレクションなど TASAKI ブランドのエッセンスを湛えた豊富なアイテムを展開。弛まぬサービスの向上に努め、今後はメンズ・コレクションやさらなる高品質なアイテムの開発並びに本格的なヨーロッパなどでのビジネス拡充にも取り組んで参ります。